

やっぱり！なるほど！ESD！
四国の未来をともに創る「ESD for SDGs」

四国 ESD フォーラム 2024

参加費無料
オンライン
配信有

ESD (Education for Sustainable Development : 持続可能な開発のための教育) は、SDGs 達成において重要な役割を果たします。

四国地域における ESD/SDGs 実践事例の紹介、意見交換などを通して、これからの四国のESDや持続可能な地域づくりについて一緒に考えます。

オンライン配信も行います。この機会にぜひご参加ください。

2024

2月12日 月・休

13:00~16:00

あかがねミュージアム 多目的ホール

(愛媛県新居浜市坂井町 2 丁目 8-1)

定員: 200名(先着順)

※オンライン配信も行います(先着100名)

教育現場から地域の未来を考える

新居浜 ESD for SDGs リレートーク

四国で最初に地域ESD活動推進拠点となった新居浜市教育委員会で、歴代教育長とともにESDの普及・実践に取り組んできた歴代指導主幹のリレートークです。



四国の未来がここにある!

四国のユース ESD/SDGs 事例発表

四国各県の高校生が、ESDやSDGsの取り組みを紹介します。同じ四国でSDGs達成を目指す仲間と共に、地域の未来を一緒に考えます。

発表校

開催地	愛媛県立新居浜南高等学校
徳島	徳島県立穴吹高等学校
香川	香川県立高松高等学校
愛媛	愛媛県立東予高等学校
高知	高知県立室戸高等学校

P あかがねミュージアム周辺駐車場のご案内

■あかがねミュージアム「北駐車場・南駐車場」

総合案内(1F)までお越しください。

[3時間無料駐車サービス券]をお渡しします。

■「新居浜駅南駐車場」、「新居浜駅南口広場駐車場」

JR新居浜駅の南側にあります。

有料・3時間まで無料でご利用いただけます。

[3時間無料駐車サービス券]は不要です。

対象: ESD実践者、研究者、地域ESD拠点関係者、教員、学生、一般



問合せ・申込み

参加ご希望の方は以下申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/huMMMyxcJpX>

*申し込み後、返信メールが届かなかった場合は恐れ入りますがメールでお問合せください。

◆四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)

TEL:087-823-7181 FAX:087-823-5675 メール:info@shikoku-esdcenter.jp



申込締切

2月9日(金)

12:00まで

共催 ● 四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)、中国四国地方環境事務所四国事務所、新居浜市、新居浜市教育委員会

協力 ● 四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)

後援 ● 徳島県教育委員会、香川県教育委員会、愛媛県教育委員会、高知県教育委員会、ESD活動支援センター、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)



12:30 開場・受付開始 四国の地域ESD拠点紹介動画上映

13:00 開会

- ・オープニングコンサート 愛媛ジュニアオーケストラ
- ・開会挨拶 大林 圭司(中国四国地方環境事務所四国事務所長)
- ・新居浜市SDGs推進プラットフォーム活動紹介 相坂 祐介(新居浜市役所企画部総合政策課副課長)

13:25 **新居浜 ESD for SDGs リレートーク**

進行: 近森 憲助(四国地方ESD活動支援センター長)

コメンテーター: 榎木 奨悟(文部科学省総合教育政策局地域学習推進課課長補佐)

ESDでつなぐ
笑顔いっぱい
サステナブルな社会づくり

■日野 優子

(元新居浜市立惣開小学校長、
(一社)東予理容美容専門学校校長)

ESDでつながり、育んだ力

■井上 美樹

(元新居浜市立西中学校校長、
(公財)新居浜市文化体育振興事業団、
新居浜市立女性総合センター所長)

SDGs達成に向けた
ESD推進の歩み

■矢野 誠治

(新居浜市立北中学校教頭)

ESDでバトンをつなぐ

■伊藤 良夫

(新居浜市教育委員会事務局
学校教育課指導主幹)

14:20 休憩

14:30 **四国のユース ESD/SDGs 事例発表**

進行: 竹下 浩子(愛媛大学教育学部准教授)

コメンテーター: 榎木 奨悟(文部科学省総合教育政策局地域学習推進課課長補佐)

愛媛県立新居浜南高等学校 ユネスコ部

**別子銅山の近代化産業遺産を生かした
まち学習・まちづくり学習**

ユネスコ部は、前身の情報科学部が1999年に別子銅山の活動を開始して25年を迎えます。2010年に四国初のユネスコスクールに認定され、翌年からユネスコ部へと発展的に改称しました。2012・19年にはフランス・パリのユネスコ本部で別子銅山を世界に発信しました。2017年、未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー内閣府特命担当大臣表彰を受賞しています。まち学習から始まった活動が、地域と協働したまちづくり学習に発展してきました。

愛媛県立東予高等学校 写真・新聞部

**アップサイクルペーパーの試作と
地域観光プロジェクトの創案**

西条市の壬生川駅北西部の国安地区は和紙の生産が盛んな場所として知られていますが、世代交代によって事業の活性化を目指そうとしていることを多くの人々は知りません。地域の学校として紙産業の発展に寄与しようと、野菜やフルーツの廃材をすきこんだアップサイクルペーパーの試作にチャレンジしました。このアップサイクルペーパーを橋渡し役として利用し、地域交通がなんとか現状を維持し、それぞれの拠点を周遊できる観光プロジェクトを立案したいので、幅広い四国地方の皆さんのご意見を参考とできる発表を行いたいです。

徳島県立穴吹高等学校 エシカルクラブ

Japan Tea

～茶染めで創るわたしたちの未来～

穴吹高校は、急傾斜地農法で世界農業遺産に認定されている穴吹町岡山山麓名から車で30分のところにあります。私たちは、令和2年度よりNPO法人「二と八」とともに、瀧名の茶畑の保全活動をしています。製茶工程では飲用に適さないものができるので、それを利用した茶染めを始めました。お茶の本場、静岡から鷲巣先生を迎えて、毎年茶染めを教えてくださいました。持続可能な社会をめざし、お茶でつながりをもちつつ、不要とされているものから新たな価値を見いだす活動をしています。

高知県立室戸高等学校 はちきんツインズ

女子野球と女性参政権

～女子野球選手と楠瀬喜多～

日本初の女性の参政権を要求し、高知に実在した「民権ばあさん」こと楠瀬喜多さん。不可解な決まりごとに対し、納得いくまで追求したことで政治的知識をつけ民権集会で演説するまでになりました。現代社会で女子野球が一般的になってきたように、女性があらゆる分野での能力や権利を示すことでジェンダー平等の理念を強化し、政府の拡大につながる可能性に貢献できます。これから選挙権を得る私は、参加する喜びを感じると共に一票を投じる責任と重さをかみしめます。

香川県立高松高等学校

香川県人道プログラム実行委員会

杉原千畝・幸子から広がる人道の輪

香川県人道プログラムは本校が杉原千畝氏の奥様・幸子氏の母校であることから始まりました。広島・神戸・名古屋・岐阜・敦賀・東京・沼津を訪れ、杉原氏を軸に平和について学びを深めてきました。また得た知識や感動を広げるために、高校生の県内交流会を実施したり小中学校で伝えたりする活動を行っています。「平和と公正をすべての人に」とSDGsで掲げているように、私達は今後も人道の輪が世界中に広がることを信じ、杉原氏をはじめ平和のために力を注いだ人々から学んだ人道の精神を発信し続けます。

四国の地域 ESD拠点
紹介、ESD/SDGsに
関する展示も行います。

ぜひご覧ください。

SDGsアートフェスティ
バルの作品も展示中!

主催: いはまSDGsアートフェ
スティバル実行委員会

15:50 総評・閉会挨拶 近森 憲助(四国地方ESD活動支援センター長)

16:00 閉会 交流タイム

17:00 閉場



学校現場・社会教育の現場では、さまざまな主体が地域や社会の課題解決に関する学びや活動に取り組んでいます。そうした現場のESDを支援・推進する組織・団体等を「地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)」として登録しています。四国には現在21の地域ESD拠点が、それぞれの得意分野を生かしながら持続可能な四国を目指しています。

ESDはSDGs達成にとっても重要な役割を果たします

ESDはEducation for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。今、世界には気候変動、生物多様性の喪失、資源の枯渇、貧困の拡大等人類の開発活動に起因する様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、身近なところから取り組む(think globally, act locally)ことで、問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらし、持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習・教育活動です。

つまり、ESDは持続可能な社会の創り手を育てる教育です。

文科省HPより <https://www.mext.go.jp/unesco/004/1339970.htm>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。